

北海道立北方民族博物館 第39回特別展

アークティック・ステッチ

ししゅう
北方民族の刺繍

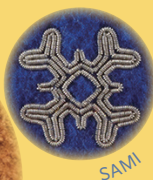
Arctic Stitches

2024

7/13 土曜日 ▶ 10/20 日曜日

休館日 10/7, 10/15

開館時間 7-9月 9:00-17:00, 10月 9:30-16:30



SAMI



GWICH'IN

ATHABASKAN



KORYAK



INUIT



HOKKAIDO AINU



KORYAK



SAKHA



KAZAKH



NIYKH



Uilta



NANAI



UL'CHI

会場 北海道立北方民族博物館特別展示室
観覧料

◇特別展 一般 450[300]円 65歳以上 300円 高大生 200[160]円
◇常設展・特別展セット 一般 800円 65歳以上 300円 大学生 320円
高校生 200[160]円(7・8月)、320円(9・10月)

[]内は10名以上の団体料金 小中学生、学校行事の高校生は無料

主催 北海道立北方民族博物館

(指定管理者：一般財団法人北方文化振興協会)

施設設置者 北海道教育委員会

(連絡先：北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課 電話011-231-4111)



北海道立北方民族博物館

Hokkaido Museum of Northern Peoples

〒093-0042 北海道網走市字潮見309-1

(天都山・道立オホーツク公園内)

電話 0152-45-3888 FAX 0152-45-3889

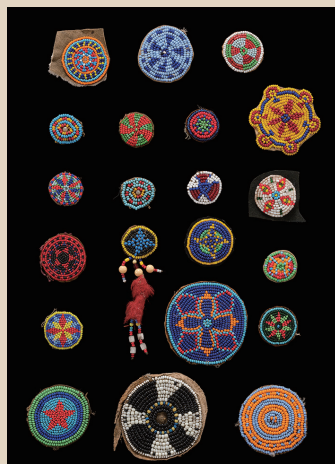
e-mail: tonakai@hoppohm.org

北海道立北方民族博物館 第39回特別展

アークティック・ステッチ

北方民族の刺繍

Arctic Stitches



ビーズ刺繍 コリヤーク
ロシア/マガダン州/クレステッキ 2004年収集



縫い方見本 ニブフ 樺太/オタス 1941年作



オオカミ毛皮製手袋 北方アサバスカ アラスカ/アンカレッジ 2000年収集



壁掛け ウリチ ロシア/ハバロフスク地方/ブラバ 1988年作

北方地域での縫製は、寒さなどの自然環境から身を守る衣服の製作をはじめ、テントや船作りにも用いられた重要な技術です。単に皮や布を縫い合わせるだけではなく、身の回りの道具類にはステッチ（針目）や色系、アップリケやビーズを組み合わせた刺繍がほどこされることもあります。刺し手の思いが込められた刺繍は生活を彩り、民族文化の特徴ともなっています。

本特別展では北方諸民族の刺繍の技法、素材、形・文様の多様性や役割、歴史について紹介します。



クジラ形牙製針入れ エスキモー アラスカ 1900年代中頃

関連事業

講演会 世界の刺繍

7月21日(日) 10:00-11:30

講師 春日一枝氏 (Bahar 代表)

講座 ルーマニアの刺繍・工芸

8月4日(日) 13:30-15:00

講師 谷崎聖子氏 (伝統刺繍研究家)

講習会 イーラーショシュ〜ルーマニア・

トランシルヴァニアの伝統刺繍

8月5日(月) 9:15-12:15 講師 谷崎聖子氏

解説会 特別展解説会 9月8日(日) 10:00-11:30

講師 笹倉いる美 (当館学芸主幹)

講習会 アイヌ刺繍「ブックカバー作り」

9月13日(金) 13:00-16:00

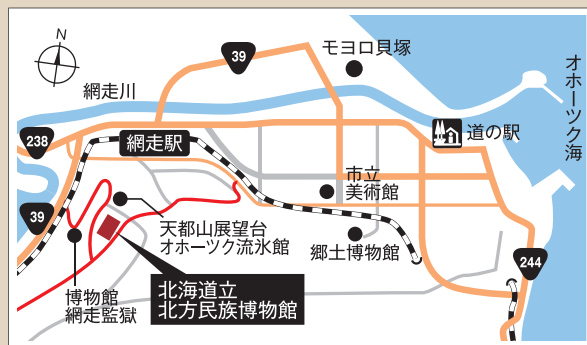
講師 西田香代子氏 (アイヌ文化伝承者)

講習会 ウィルタ刺繍「お財布作り」

10月6日(日) 13:00-16:00

講師 ウィルタ刺繍サークルフレップ会会員

※都合により内容や日時が変更になることがあります。



北海道立北方民族博物館

Hokkaido Museum of Northern Peoples

〒093-0042 北海道網走市字潮見 309-1

(天都山・道立オホーツク公園内)

電話 0152-45-3888 FAX 0152-45-3889

e-mail: tonakai@hoppohm.org



写真撮影：城野誠治